

自然環境と豊かな暮らし「とかいなかビジョン龍ヶ崎」

(財政問題と福祉編)

# 財政難を乗り越え充実した子育て・シニア支援を!

市の財政は切迫しています。

今後建設予定である道の駅や新学校給食センター整備、公共施設再編、インフラ整備などの為、**H32年から収支不足**が生まれ、H40年にはその額は**46億7,700万円**に膨らむと試算されています。財政難が起きれば、行政サービスの低下はもちろん、子育て・シニア支援などとても出来る状況ではなくなります。

これからの龍ヶ崎市政は議会からの政策提案の時代です。この財政難を乗り越え充実した子育て・シニア支援を実現するために大竹のぼるが提案するのが、市営公園墓地、民間スマート農業、民間温泉ハーブ園などを備えた**都市型総合公園スマートアグリ&メモリパーク**です。

運営収支を試算すると、**10年平均約1億円の余剰金**が生まれ、**子育て・シニア支援の予算を確保出来る**ことが分かりました。

**H40年推計で46億7,700万円の収支不足**

参考) 龍ヶ崎市政収支見通し(平成31年2月現在)

## 大竹のぼるは実現出来ます!

「産みやすい」  
「育てやすい」  
「住み続けたい」  
街へ

- ・1歳未満のお子さんにおむつ2万円助成
- ・子育て世代、新築、中古住宅購入助成
- ・移住家賃助成
- ・障がい者への支援
- ・要介護高齢者等おむつ助成

参考) スマートアグリ&メモリパーク試算表 (大竹のぼる)

※初期投資費用: 8億5840万円  
基数: 15,000基  
永代料、年間管理費をもとに算出

### 都市型総合公園

スマートアグリ  
農業体験施設  
(民間)

市営墓地  
合葬墓地  
樹木葬  
(市営)

温泉・ハーブ湯  
入浴施設  
(民間)

龍ヶ崎市隣接市町の  
出生数と死亡数  
(単位 人)

市町	龍ヶ崎市	取手市	牛久市	稲敷市	利根町	河内町	合計
出生数	484	612	657	175	41	33	2002
死亡数	766	1156	709	633	204	124	3592

#### 参考例) 茨城県常陸太田市

茨城県常陸太田市では充実した支援により、30代以降の子育て世代の転入超過、出生率も0.88から1.03へ上昇しています。(データ: 常陸太田市人口ビジョン平成27年12月)



項目	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
収入合計	497,236	503,750	510,264	516,778	523,292	529,806	536,320	542,834	549,348	555,862	562,376	568,890	575,404	581,918
支出合計	543,936	550,450	556,964	563,478	570,000	576,514	583,028	589,542	596,056	602,570	609,084	615,598	622,112	628,626
収支差額	-46,700	-46,700	-46,700	-46,700	-46,700	-46,700	-46,700	-46,700	-46,700	-46,700	-46,700	-46,700	-46,700	-46,700



参考) いいお墓  
公園と合わせ、BBQが出来る墓地や温泉施設が併設されている墓地など、「リゾート葬」と呼ばれる新たな墓地が注目を集めています。

項目	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
支出合計	221,950	154,300	154,300	154,300	154,300	154,300	154,300	154,300	154,300	154,300	98,880	98,880	1,499,810	
収支差額	275,300	179,450	180,950	182,450	183,950	185,450	196,700	198,200	155,245	156,370	1,894,065			
初期投資858400		85,840	85,840	85,840	85,840	85,840	85,840	85,840	85,840	85,840	85,840	85,840	0	
資金余剰		189,610	93,610	95,110	96,610	98,110	99,610	110,860	112,360	69,405	70,530	1,035,665		

初年度から1億8900万円。10年で合計10億3560万円の余剰金

討議資料

龍ヶ崎市議会議員  
自民党公認

# 大竹のぼる

大竹のぼる公式  
ホームページ  
noboru-otake.jp



【ご意見、お問合せはこちらから】

FAX: 0297-62-8383 携帯電話: 090-2941-6881  
Email: noboru-o@star.ocn.ne.jp 住所: 〒301-0837 龍ヶ崎市根町781-2

# 若者も女性も元気なシニアも生き生き働ける街 使いやすく機能的でシニアにも優しい街へ

## 地区の特徴と役割を考えたコンパクトシティへ

伝統工芸、文化財保護、防災、防犯センターの設置など都市機能を効率良く配置し、IJUターンの若者や高齢者向け住宅の整備など、優しい住まい環境の整備により、安全安心の街、住みやすい街づくりを進めます。

## スマート農業・IoTによる新たな農工商ビジネス

龍ケ崎市の重要な産業である農商工業に、IoTやAIを利用したスマート農業化を推し進め、長年の経験が必要だった仕事にも若者の積極的な参入や働き先の創出を行い、雇用と所得の拡大を図ります。

### 薬剤師・理学療法士・整復師大学の誘致で、 医療従事者の確保と若者あふれる街へ

茨城県は他県と比べ医療従事者数が非常に少なく、子育て環境や市民の健康の面でも医療の確保は必要不可欠です。医療系学生を呼びこみ、医療従事者の育成と同時に定住したいと思う街づくりを行います。



### 例) 佐貫駅周辺エリアイメージ



### 最新技術を取り入れ、異常気象や自然災害に 強い農業と循環型まちづくり。



垂直農業や水耕栽培と水産養殖を組み合わせた最先端農業ファーム。龍ケ崎でも大竹主導のもと、スマート農業の稼働準備を進めています。

### シニアの力を龍ケ崎の力に!

### 経験を活かし多世代が学び交流できる街へ。

会社を引退されても、まだまだ元気な方はたくさんいらっしゃいます。しかも専門的な知識や経験をお持ちのシニア世代は龍ケ崎市にとって大きな財産です。

シニアが教え若者と交流できる街づくりを行い、シニア世代には大きな刺激を、若者にはお金では買えない経験を学ぶ機会を創出します。

### 移住環境を整備し、東京圏からのアクティブ シニアの移住促進と高齢者向け住宅等の整備

公共施設や居住エリアの再設計により、シニアでも生活しやすい自立型の街をつくり、子育て世代、身障者まで豊かに暮らせる街づくりを進めます。

### 6次産業加工場整備と龍ケ崎ブランドの確立。 フラワー・ハーブ園などの新たな観光農業。

牛久沼から流れる江川沿いの穀倉地帯にスマート農業と6次産業化工場の整備をし、龍ケ崎ブランドの確立を目指します。6号国道からも近く生産加工品の流通にも便が良く、フラワー園、ハーブ園なども整備することで、観光農業やニューツーリズムの需要も見込めます。

佐貫駅周辺とニュータウンをつなぐ役割も持ち、コンパクトシティにも繋がります。

イエローゾーン：スマート農業    ピンクゾーン：コンパクトシティ  
空撮写真 出典：国土地理院ウェブサイト

コンパクトシティ（英：Compact City）とは、都市的土地利用の郊外への拡大を抑制すると同時に中心市街地の活性化が図られた、生活に必要な諸機能が近接した効率的で持続可能な都市、もしくはそれを目指した都市政策のことである。(Wikipedia)